

1 はじめに

十王中学校では、コロナ禍で多くの行事が削減されながらも、生徒が主体となって学校行事や常時活動を工夫しながら一生懸命に活動している。『コロナに負けない 元気な十王中』をスローガンとして活動を行った。

2 資料

(1) スポーツフェスティバル・学級旗制作

今年度から学級旗制作を行った。学級旗というシンボルのもと、目標に向かって協力することの良さを生徒会が中心となり発信した。スポーツフェスティバルでは、応援旗として、各学級で使用した。



(2) 山の尾祭（合唱コンクール）

コロナウイルス感染症対策のため、半日開催、発表学年以外はリモートで鑑賞するなどして実施した。題目制作や会場準備など、生徒会が主体的に行った。



(3) 中央委員会

専門委員会の常時活動の見直しや、学校生活をよりよくするための話し合いを行った。前年度からの反省点を議論しながら、無言清掃の徹底など新しい施策について検討した。



3 成果と課題

コロナ禍に翻弄されながらも、できることを工夫しながら実施し、生徒のアイデアを活かしながら指導することができた。しかし、学校行事の準備や委員会活動などは、放課後の時間を使用することで生徒への負担感がある。綿密な計画を立て、先を見通した対応をしなければならない。